

2024 年度 東京工業大学基金奨学金 「AirTrunk 奨学金」募集要項

東京工業大学では、創立 130 周年を契機として、蔵前工業会、同窓生をはじめとする皆様からのご支援ご協力を得て「東京工業大学基金」を創設いたしました。本基金は、本学の長期目標である「世界最高の理工系総合大学の実現」に向け、戦略的経営により教育・研究・貢献の質をさらに高めていくための様々な事業活動に活用していこうとするものです。

東京工業大学基金には、企業・団体、同窓生、本学関係者ご遺族などの本学に縁の深い方々より、学生の奨学を用途とすることを特定された篤いご寄附をいただいております。このたび、東京工業大学では、ご寄付いただいた方々のご意志を尊重し、2012 年 3 月に「東京工業大学基金奨学金」制度を設けるとともに、本学の発展に寄与された方および寄附者の方に深い敬意と感謝の意を表し、個人名・企業名を冠した奨学金を設立し、奨学生の募集を開始することといたしました。

1. AirTrunk 奨学金設立の経緯及び目的

AirTrunk は「地域のデジタル社会の未来を絶え間なく大きく成長させてゆく」という強い使命を掲げて企業活動を行うテックカンパニーです。日本を含むアジア太平洋地域で最大規模のハイパースケールデータセンターを運営しており、国内では東京エリアと大阪で計三つのデータセンターを展開し、信頼性、技術革新性、およびエネルギーや水利用の効率性で業界をリードしています。また、サステナブルな未来を見据え、地球環境に与える影響を最小限に抑える方法、責任ある資源管理のためのより良い方法を追求し続けています。

事業を展開している地域社会に対しての継続的な社会貢献活動にも取り組み、特に地域社会における STEM 教育[※]の支援にフォーカスし、中でも次世代の若者たちと女性たちを積極的に後押ししていきたいとする AirTrunk からのご寄付をうけ、本学は、持続可能なデジタル社会の未来を創造するキャリアを目指す、STEM に強い情熱を持った人材、特に女性の育成に資することを目的として当奨学金を設立いたしました。

※STEM という言葉は、科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、数学 (Mathematics) の頭文字からなる造語であり、STEM 教育とは、上記の 4 つの分野を総合的に学び、将来的に科学技術の発展に役立つ人材を育てることを目標にしています。

2. 奨学生の応募資格

- (1) 2024 年 4 月現在、修士課程 1 年次に在籍する女子学生。所属 (院・系) は問わない。
- (2) 学業成績が特に優秀で、更に学業の発展向上が期待できる者。
- (3) 本人が属する世帯の税込年収の合計が給与所得の場合支払金額が 800 万円未満の者、給与所得外の場合所得金額が 337 万円未満の者。
- (4) 他の給与型奨学金 (東工大基金奨学金を含む) を受けていない者。
- (5) 日本国籍である者及び永住者等の在留資格を持つ者。
- (6) STEM に情熱を持ち、持続可能なデジタル社会の未来を創造するキャリアに貢献する意欲を持つ者

3. 採用予定人数

2名

4. 奨学金の額

月額 50,000円

5. 給付期間

奨学金を授与する期間は、2年間（2024年4月～2026年3月）とする。

ただし、「12. 奨学金給付の廃止」に該当する事項が発生した場合を除き、短縮修了する場合はその期間とする。

また、休学をした場合は、休学した期間を当初の給付期間に加えた月までとする。また、廃止の事由に該当する場合は、この限りではない。

6. 出願の手続き

(1) 学内選考申請を行う。

下記①及び②の両手順を、応募締切期限までに完了させる。（一方の手順完了だけでは選考対象としない）

①「学内選考用奨学金申請書」と関係添付書類一式をPDFファイルにし、1つのフォルダ内にまとめ、当該フォルダを「書類提出先Box」にアップロード（提出）する。

②書類アップロード後に、「申請フォーム」より入力申請を行う。

※学内選考申請の詳細は、下記大学HPにて確認のこと。

（在学生の方>学費・奨学金>民間財団等奨学金>民間等奨学金について）

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/financial-aid/applications>

(2) 書類選考通過者は別途期日までに以下の書類を提出しなければならない。

① 基金奨学金申請書

② 小論文（400字程度）

「持続可能なデジタル社会の未来に対するあなたのビジョンと、次世代のために持続可能な未来を創造するためにSTEMのスキルをどのように活かしていきたいと考えているかを教えてください。」

③ 推薦書（指導教員に依頼。様式任意）

7. 応募締切

応募締切 2024年5月10日（金）17:00 厳守 ※締切日時以降の到着分は受理しません。

学内選考通過者 追加書類提出締切 2024年5月24日（金）

8. 奨学生の選考

(1) 第一次選考：書類選考 2024年5月16日までに選考結果通知（メール）予定

(2) 第二次選考：面接選考 2024年6月上～中旬予定（詳細は追って連絡）

(3) 奨学生の採用は、教育本部会議で審議の上、学長が決定し、本人に通知する。

9. 奨学生採用式

2024年7月中旬～下旬開催予定の奨学生採用式に、出席すること。

その他、本奨学金に関し大学が実施する行事には参加すること（ただし修学上やむを得ない事情がある場合は学生支援課まで申し出ること）。

10. 奨学金の給付

奨学金は、奨学生の指定する口座に四半期毎に振り込むものとする。

11. 奨学金の休止及び復活

- (1) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したときは、奨学金の給付を休止する。
- (2) 奨学生が留学し、又は長期にわたって海外に滞在するときは、奨学金の給付を休止することがある。
- (3) 奨学金の給付を休止された奨学生が、その事由が止んで申し出たときは、奨学金の給付を復活することができる。

12. 奨学金給付の廃止

以下のいずれかに該当する場合には、奨学金の支給を廃止する。

- (1) 退学若しくは転学し、又は除籍になったとき。
- (2) 懲戒処分を受けたとき。
- (3) 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (4) 学業成績又は性行が不良になったとき。
- (5) その他奨学生として適当でない事実があったとき。

13. 奨学金の返還

奨学生に、奨学生として適当でない事実があったときは、既に給付した奨学金の全部又は一部の返還を求めることがある。

14. 奨学生の異動届出

奨学生が、次のいずれかに該当するときは、速やかに学生支援課まで届け出ること。

- (1) 休学、復学、転学、留学若しくは退学し、又は長期にわたって欠席しようとするとき。
- (2) 住所、氏名、連絡先その他重要な事項に変更があったとき。

15. 報告書の提出

奨学生は、毎年度末に学習報告書を、学業成績証明書を添えて提出すること。

【照会先】

学務部学生支援課経済支援グループ
大岡山キャンパス Taki Plaza 1階
TEL: 03-5734-3014
FAX: 03-5734-3675
E-MAIL: gak.kei@jim.titech.ac.jp